

北新町名古屋瀬戸道路対策委員会、岩崎町対策委員会の皆様が愛知県尾張建設事務所に早期整備要望を行いました

令和6年10月21日

北新町名古屋瀬戸道路対策委員会、岩崎町対策委員会の皆様が、名古屋瀬戸道路の早期整備を要望するため愛知県尾張建設事務所を訪問しました。

北新委員長からは「東名高速道路のアンダーボックスを含む側道の早期整備が北新町の大きな要望事項です。渋滞緩和等の交通対策にもつながっていきますので、今一步整備のスピードを早めていただくようお願いします」とお話しがあり、岩崎委員長からは「今後もできる限りの協力をしていきますので、引き続き早期完成に向けて積極的に進めていただきますようお願いします」とお話しがありました。

その後、岩崎区長が要望書の内容を読み上げ、北新区長から尾張建設事務所長へ要望書が手渡されました。

要望を受け、尾張建設事務所長からは、「東名高速道路のアンダーボックス工事は、令和8年度の着手を目指して中日本高速道路株式会社と協調して準備を進めており、併せて側道の切り回し工事を県において先行して行う予定です。また岩崎川沿いの区間における道路築造工事も引き続き進めてまいります。尾張建設事務所としてしっかりと取り組み、事業の進捗、早期整備を図ってまいりますので、引き続き本事業に対するご理解とご協力をよろしくお願いいたします」とお話しがありました。



愛知県尾張建設事務所にて

左より、北新委員長、北新区長、尾張建設事務所長、岩崎委員長、岩崎区長